科目ナンバリング	U-LAS70 10001 SJ50						
授業科目名 <英訳>	ILASセミナー ：国際政治経済学と経済工学 ILAS Seminar :International Political Economy and Economic Engineering			担当者所属 職名・氏名	経済学研究科 教授　　坂出　健		
群	少人数群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	ゼミナール（対面授業科目）
開講年度・ 開講期	2024・前期	受講定員 (1回生定員)	25 (15) 人	配当学年	主として1回生	対象学生	全学向
曜時限	火5	教室	1共22			使用言語	日本語
キーワード	国際関係 / 人工知能 / 機械学習 / 数理モデル / プログラミング						

[授業の概要・目的]

[国際政治経済学(International Political Economy)・経済工学(Economic Engineering)]（１）現代の国際社会は、国際政治と国際経済の交錯した複雑な情勢の中で、政策上の諸課題の新たな解決策を求めています。こうした状況の中で注目を浴びているのが「国際政治経済学」と呼ばれる学問分野です。国際政治経済学は、国際政治学・国際経済学・国際経営の複合的な視座から国際社会の問題に、理論・歴史・政策の三つの側面から探求に取り組むアプローチです。（２）経済工学は、現代社会の経済的な諸問題を数理的・計量的な分析によって解決・改善することを目的とする学問です。本講義では、座学やプログラムの実装を通して、参加者が数理モデル・人工知能を用いて経済的諸問題に取り組む技能を身に付けることを目指します。

[到達目標]

(1)国際政治経済学の基本的な概念を習得する。
(2)経済学の取り組みの大枠を理解する。
(3)経済学の数理的アプローチの方法を習得する。
(4)人口知能を用いたアプローチの方法を理解し、実践する。
(5)経済にまつわる諸現象に主体的に参加する能力を得る

[授業計画と内容]

第1回　PART I 経済学とは何を扱う学問なのか
第I部　経済学とは
(1)誰のための経済学か
(2)経済学の生い立ち
(3)経済学が扱う対象と範囲
(4)経済学の分類

第2回　第II部　速習経済学
(1)準備
(2)ミクロ経済学
(3)マクロ経済学
(4)計量経済学

第3回　国際政治経済学　事例研究１　ウクライナ戦争
国際政治経済学(YouTube限定公開のビデオクリップで学習し、ケーススタディについて授業内で討論します）
Q1　イントロダクション 国際関係論の三つの伝統
Section 1 古典的リアリズム
Q2:「トゥキディディスの罠」

ILASセミナー ：国際政治経済学と経済工学(2)へ続く↓↓↓

Q3:ホッブス『リヴァイアサン』
Q4:カーとモーゲンソー
Q5:キッシンジャー外交
事例研究　ウクライナ戦争

第4回・第5回PART II 数理モデル
(1)導入
(2)数理モデルの気持ち
(3)経済学における数理モデル
(4)実用されているモデルとその生い立ち

第6回　国際政治経済学　事例研究２　国際秩序（G7/G20/Global South）
Section 2　古典的リベラリズム
Q6:カントとデモクラティック・ピース・セオリー
Q7:ウィルソン理想主義外交
事例研究　国際秩序（G7/G20/Global South）

第7回　PART III 機械学習　第I部　機械学習とは何か
(1)機械が「学習する」とは
(2)機械学習とは
(3)機械学習でできること
(4)機械学習がやっていること
(5)深層学習とは

第8・9回　第II部　原理を理解する
(1)原理の概説
(2)機械学習の数理
第III部　作ってみる
(1)一般的な使われ方
(2)経済の文脈でどのように使われているか

第10回　国際政治経済学　事例研究３　イスラエル・パレスチナ戦争
Section 3　イングリッシュ・スクール
Q8:ワイトの３R
Q9:ブル『国際社会論』
Q10:ジャスト・ウォー・セオリー（正戦論）
事例研究　イスラエル・パレスチナ戦争

第11・12・13 回　PART IV 経済学と機械学習
(1)経済学における機械学習
(2)効果検証・因果推論
(3)意思決定
(4)(参加者の興味に応じて追加)
第14回　国際政治経済学　事例研究４　台湾海峡危機
Section 4　ネオリアリズム
Q11:防御的リアリズム（ウォルツ）

ILASセミナー ：国際政治経済学と経済工学(3)へ続く↓↓↓

ILASセミナー ：国際政治経済学と経済工学(3)

Q12:覇権
Q13:覇権安定論（キンドルバーガー）
Q14:覇権衰退論（ギルピン）
Q15:攻撃的リアリズム（ミアシャイマー）
事例研究　台湾海峡危機

フィードバック　国際政治経済学　事例研究５　気候変動を中心に
Section 5　ネオリベラリズム
Q16:クーパー『相互依存の経済学』
Q17:公共財と集合行動
Q18:グローバル・ガバナンス
Q19:アイケンベリーとリベラル大戦略
事例研究　気候変動

[履修要件]

数学IIB、世界史・政治経済の関心・知識

[成績評価の方法・観点]

出席・平常点　40点
期末試験60点

[教科書]

すべてオリジナル・テキスト・ビデオクリップ

[参考書等]

（参考書）
ダロン・アセモグル他 『アセモグル/レイブソン/リスト ミクロ経済学』（東洋経済新報社、2020）ISBN:978-4492315132
ダロン・アセモグル他 『アセモグル/レイブソン/リスト マクロ経済学』（東洋経済新報社、2019）ISBN:978-4492315125
江崎貴裕 『データ分析のための数理モデル入門 本質をとらえた分析のために』（ソシム、2020）ISBN:978-4802612494
斎藤康毅 『ゼロから作るDeep Learning４#8212強化学習編』（オライリージャパン、2022）ISBN:978-4873119755

[授業外学修（予習・復習）等]

予習・復習―各回の教科書指定範囲の練習問題

[その他（オフィスアワー等）]

オフィスアワー:火２コマ
※sakade.kyoumu@gmail.comにて事前にアポイントメントをとってください。